

俺の現場！

一般国道107号日高見橋 耐震補強(P2、P3)工事

皆さんの現場でのこだわりや、
プライドを持って働く姿をご紹介するこのコーナー。
今号では、**K.Kさん** について伺いました！

本社 職長
K.Kさん

一般国道107号
日高見橋耐震補強(P2、P3)工事

場所 岩手県北上市
人数 多田工務店 6名

「面白くて優しい K さん」と聞いていますが、ご自身のどんなところがそう呼ばれる理由だと思いますか？

現場で皆の緊張をほぐすために冗談を言ったり、困っている様子の人がいれば積極的に「大丈夫か」と声をかけたりしているところが理由ではないかと思えます。誰かが困っているとき、それを察知することが得意なので、気づいたら何かしら手助けするようにしています。



柱に厚みを足す、珍しい作業

橋の柱にコンクリートで厚みを足して補強する工事を行っています。他の現場であれば、一から柱を作ることが多く、元々ある柱に厚みを足す作業はなかなかありません。ドリルのような機械で柱に8cmの穴を開け、アンカーという金具を接続し、セパという鉄の棒で厚みを出すための型枠を作ります。作業中は川に造られた仮の橋から作業していますが、漁業組合の関係で橋を取り壊す期限が決まっています。取り壊しには1か月もかかるため、他の現場と比較して工期がやや短いのが特徴です。そのため、通常なら4人程度のところ、今回は少し多めの6人で作業をしています。

心臓震わす振動

3日間で、2000本ものセパを柱に取り付けました。一番大変だったのは、ドリルで柱に穴をあける作業です。コンクリートを削る際の大きな振動が、機械を通じて心臓へダイレクトに伝わります。腕の疲れもあり、体力的にきついものがありました。それでも、6人



で穴開け担当を交代しつつ、休み休みで一つひとつこなしました。

楽しむ気持ちで！

自分も周囲も楽しい気持ちで仕事ができるように、心がけています。静かに黙々と作業するよりも、和気あいあいと会話を楽しみながら仕事をした方が疲れも感じにくいものです。また、他愛もない世間話をして、仕事仲間の普段の様子を知ること、相互理解が深まり、チームワークも高まります。

墨出しをより早く行いたい

今回は、工事の進行に必要な線を示す「墨出し」の作業に、丸1日も時間がかかってしまいました。比較的大きなこの現場で墨出しを行った経験を活かし、次からは効率化に取り組み、スピードアップを図りたいと思います。

今回は、\綺麗な仕事をする男/\

Y.T さんの現場「赤崎地区橋梁下部工(A2)工事」の様子をお届けします！
お楽しみに！



本社 総務
M.H さん



わたしのランチは

「手作り弁当」です！

野菜、肉、魚、揚げ物等を入れた、バランスのよいお弁当を作ってもらっています。ご飯には発芽玄米が入っており、健康にも気を配っています。

「今一番食べたい！」と思うランチは……

「ビフテキ」です！

新型コロナウイルスの感染拡大が始まってから外食ができない生活なので、お店でおいしいビフテキを食べたいなと思います。1日も早い終息を願っています。

わたしのランチ

現場に出る方にとっても、事務所で作業をしている方にとっても、ランチタイムは午前の疲れを癒やし、午後の業務のための活力を得る時間。皆さんはどんなランチを食べているのでしょうか？今回は、3名の方々のランチを覗いてみましょう！

本社
H.E さん

わたしのランチは

「手作り弁当」です！

唐揚げやオムレツなど、食べたいおかずを入れています。忙しい朝に短時間で用意できるので、冷凍食品を活用しています。



「今一番食べたい！」と思うランチは……

「お店で食べるご飯」です！

新型コロナウイルスの影響で外食を控えていたのですが、そろそろお店の味が食べたい気持ちがあります。

本社
A.T さん

わたしのランチは

「家族の手作り弁当」です！

私は丼ぶりが好きなので、丼にしてもらうことが多いです。卵焼きは、たまに小学3年と小学1年の娘が協力して作ってくれるので、「今日はどっちが作ったかな」と考えながら食べています。寒い時期は汁物はかかせません。

「今一番食べたい！」と思うランチは……

「妻の作る肉巻き卵」です！

結婚する前によく作ってくれていた思い出の料理です。しばらく食べていないので、久々に食べたいと思います。

